

秋季高校野球
支部予選

県大会出場 23校決まる

第74回秋季東北地区高校野球県大会の会津支部予選は6日、決勝など3試合を行い、会津北嶺が優勝した。この他、若松商、会津学鳳が代表決定戦を制し、県大会出場を決めた。県大会に出場する23校が【表】の通り出そろった。



【会津北嶺―只見】3安打1打点の活躍で優勝に貢献した会津北嶺の原

会津北嶺は2017（平成29）年に現校名となって初、旧若松一時代を含め1963（昭和38）年以來59年ぶりの優勝となった。

県大会出場校

- 【県北】福島、福島商、福島成蹊、学法福島、福島東
- 【県中】田村、日大東北、尚志、郡山北工
- 【県南】学法石川、光南、白河
- 【会津】会津北嶺、只見、若松商、会津学鳳
- 【いわき】平工、いわき光洋、東日大昌平、小名浜海星
- 【相双】ふたば未来、小高産業技術
- 【予選免除】聖光学院

会津北嶺 現校名で初優勝

支部予選全4試合で42点

○…15安打10得点の会津北嶺が現校名で初の支部予選制覇を果たした。3安打1打点と活躍した主将の原太一は「一丸でつかんだ勝利」と胸を張った。新チームが始動してから、全体練習の後に全員が毎日200回の素振りをした。練習が実り、支部予選全4試合で計42得点を挙げた。県大会に向け、「一球の重みを大切に8強入りを目指す」と意気込んだ。

り広げる。組み合わせ抽選会は9日、福島市のあ

づま総合体育館で開かれる。

会津支部予選

▽決勝

会津北嶺

3310010002
0000000001
110

只見

（只見）鈴木羽染

（北嶺）渡辺新、磯川、佐藤、宮城、富山

▽三塁打＝原、富山（北嶺）

（球）目黒（墨）渡部洋、

荒井克、室井